

授業概要

本講義はオープンカンパニー等（企業等が開催するの就職活動イベント）への参加を目的とした授業である。企業等が開催するイベントは、受講者自らが受入先を選択し、応募し、採用されて初めて参加可能になる。募集は、時期、実施形態、先着、抽選、選考などの様々な形態があるが、5月から夏季休業中にかけて、企業等が開催するイベント等への参加（具体的には授業内で指示する）を単位取得の前提とする。

本講義は、「採用と大学教育の未来に関する産学協議会」が示した「産学協働による学生のキャリア形成支援活動（4類型）」でいう「タイプ2 キャリア教育」に該当する。

授業計画

第1回	事前指導	事前ガイダンス（授業の進め方）・就活本番前に企業等と接する意義
第2回		職種研究
第3回		業界研究
第4回		企業研究
第5回		応募書類の準備と準備（自己分析・自己PR）
第6回		Webを通じた就職活動
第7回		応募先の情報収集
第8回		就活サイトへの登録と利用方法
第9回		学内インターンシップ合説への参加（1日目）とレポート作成
第10回		学内インターンシップ合説への参加（2日目）とレポート作成
第11回		テーマ設定型グループワーク（テーマは参加した合説）
第12回		課題解決型グループワーク
第13回		応募状況確認
第14回	指事後	「活動報告書」の確認・プレゼンの準備
第15回		（報告会）プレゼンテーション
第16回		「成果報告書」の提出

※ 内容はおよその目安であり、適宜変更しながら進めます。

到達目標

- ・就職活動について理解を深め、応募の準備を進めることができる。
- ・自分を知るため、業界や企業等を知るために、多くの就活イベントに参加することができる。

履修上の注意

- ・第1回目の授業に必ず出席すること。受講希望者が多い場合には、教室の規模や授業環境の維持などのため、年次などを考慮した選抜を行う。
- ・授業開講時限に限らずに指導を行う（例えば、キャリアセンターの企画する合説をはじめ、様々なイベントへの参加を課す）。
- ・企業等が実施するイベントに参加すること、事後指導を受けることが、単位取得の条件に含まれる。
- ・授業の趣旨から、卒業年次生および一般企業に就職を希望しない学生は登録を遠慮すること。

予習・復習

- ・予習：新聞等で社会的な出来事に関する情報を入手すること。
- ・復習：授業後に積極的に職種・業界・企業研究を行うこと。

評価方法

- 上記の通り、キャリアセンターや企業等が実施するイベントに参加することを条件としたうえで、
- ・平常点を50%と実習50%（実習日誌、プレゼンテーション、レポートなど）を目安として総合的に評価する。
 - ・授業の性質上、遅刻、欠席、受講姿勢に対しては厳しく対応する。詳しくは第1回目の授業で説明する

テキスト

特に使用しない。